



## Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

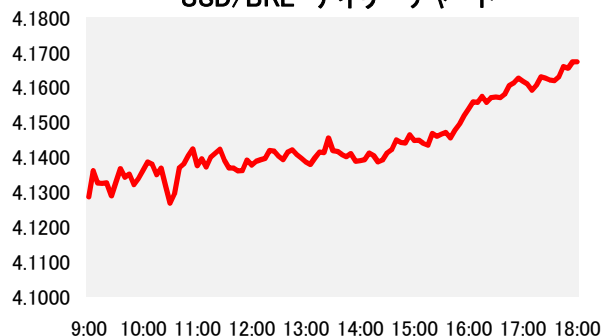
			9月13日	9月16日	9月17日	9月18日	9月19日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.0870	4.0810	4.0770	4.1110	4.1680	+0.0570
	BRL/JPY	Spot	26.450	26.510	26.52	26.38	25.91	-0.47
	EUR/USD	Spot	1.1074	1.0999	1.1072	1.1029	1.1041	+0.0012
	USD/JPY	Spot	108.10	108.16	108.13	108.43	108.00	-0.43
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	5.172	5.109	5.092	5.072	4.969	-0.104
	Future	1Year(p.a.)	5.212	5.138	5.103	5.116	4.949	-0.167
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.842	2.900	2.934	2.882	2.920	+0.038
	USD	1Year(p.a.)	2.648	2.655	2.668	2.661	2.683	+0.023
株式	Bovespa指数		103,501.20	103,680.40	104,616.90	104,531.90	104,339.20	-192.70
CDS	CDS Brazil 5y		120.15	121.10	119.97	119.97	118.19	-1.78
商品	CRB指数		174.792	183.165	178.794	177.633	177.765	+0.13

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

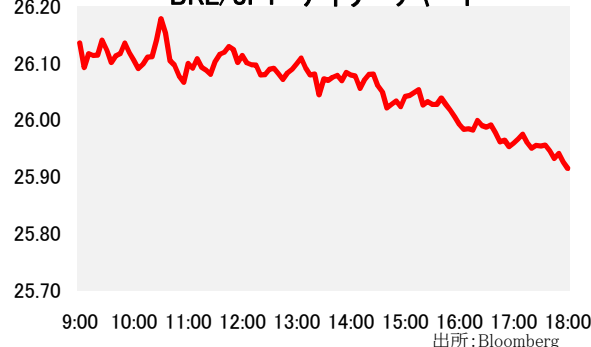
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
CNI産業信頼感	--	59.40	59.40
(米)フィラデルフィア連銀景況	10.50	12.00	16.80
(米)新規失業保険申請件数	213k	208k	206k
(米)失業保険継続受給者数	1672k	1661k	1674k
(米)中古住宅販売件数	5.38m	5.49m	5.42m

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

(特になし)
--------

## 4. トピックス

- 本日のレアルは続落。昨日、ブラジル中銀が▲50bpsの利下げを決定した一方、米FOMCの決定した利下げ幅が▲25bpsにとどまったことを受けて、両国の金利差縮小が意識されてレアルは終日軟調に推移。レアルは日中高値4.1330で寄り付いた後、下落を続け日中安値となる4.1680でクローズした。
- ブラジル中銀は昨日の金融政策会合(COPOM)で7月会合に続いて▲50bpsの利下げを決定。会合後に発表された声明文では、経済見通しについて上下両方向のリスクがあり得るとされつつ、軟調な経済情勢やインフレ率の低位安定を理由に今次会合での利下げを決定したとされ、更に年末までに政策金利を5.00%まで引下げる可能性も示された。他方、同日の米FOMCにおいても▲25bpsの利下げが決定された一方、会合後に発表されたドットチャート中央値では年末までに追加利下げがないことが示唆された。こうしたブラジルと米国の金融政策格差は、両国の金利差縮小を連想させ、レアル安要因となるため注意したい。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。